学童の教科書はどうしてきめる

市教育委員会

進学期を迎える学童の教科書が問題を生み、いろいろなご意見やご希望が寄せられていますが、これは文部省の検定を通ったもので能力や学校の学童の最も適したものを使うことになっているこの方法はいくらでも変えることができないものです。

ただ、教科書の点は生徒だけでも一冊ずつ転校によって新しい教科書を買わなければならないものを買わねばならないことは、父兄の負担になるので、教育委員会では毎年一度教科書取換えの時期を4月1日から3月31日までとしてこの期間内の転校には新しい教科書を買わなくてもよいようにしてあります。

また、教科書の取換えに当っては、教育委員会の指導主事が各学校を訪問して教科書の研究会を開き、教師の意見を聞いて決定しているのですから、父兄の皆さんは、教師と協力して、児童の学習指導に支障のないようにご協力下さるようお願いする次第であります。

七名ら毎年4月5日に開かれる教育委員会は、この委員会を一般に公開し、教育に関する一般の意見を聞くことにしております。

教育委員会では、教科書展示会を行い、教科書についてのご意見やご希望を聞き、また、教科書の検定を通ったものはどれでもよいのかなどについて、教育委員会の考えを述べ、教科書の採択については、教育委員会の責任において決定することになっております。

教科書の採択については、教育委員会の諮問機関として教科書採択審議会を設置しており、この審議会は、学識経験者及びPTA代表者、教育委員会事務局職員、小・中学校長、教諭、養護教諭各一名の合計十一人で組織されております。

○代表者　七名
○市教委事務局　一名
○小・中学校長　三人
○教諭　三人
○学識経験者　三人

厚生行政基礎調査

…新潟市の対象は五百世帯…

社会保険制度確立の一環として、来る4月1日から全国一斉に行われることになった「生活困りの調査」は、生活に困りのお病気で若くして父兄のつれ合いを失ったお子さんでいらっしゃるお宅、お父さんに生活が楽しめる老齢者のお宅などを中心として、皆さんの立場から考えて決定された約一割の世帯について調査するもので、調査の対象は全国で十万世帯、新潟市では約五百世帯が選ばれました。この五百世帯には近く調査員が伺ってお家庭のことをいろいろお尋ねすることになっておりますが、これは決して他人事ではなく、皆さんの隣近所の方が選ばれるかもしれません。

この調査は、単に生活に困っている人を探すだけでなく、国民全体の生活水準を引き上げるための基礎資料を得ることが目的でありますから、ご協力下さるようお願いします。

有明小学校台の誕生

…しかし学校はまだ欲しい…

現在市内の小中学校は小学校三十校、児童約三万四千人、中学校一五校一万四千人。

一頃は一部落ないことになっていましたが、ご安心の上正しくお答え下さるようお願いします。

明台小学校を新築し、本年一月開校しました。この校舎の特徴は暖房装置に二階まで通じる集約暖房とし、外部に通じる突出ベランダを設けないなど防火の面と校舎の美観を考慮した本市小中学校中最優秀の設備をもっています。また、隣には市民共同利用の体育館も建設中で、第三期の工事も予定されています。

なお、この校舎は地元の協力により、土地の提供から整地工事まで行われた大きい恵まれた学校であります。

（写真は有明台小学校）

消防は市民と共に張り切っています

…皆さん一層ご協力下さい…

消防が市民の生命財産を火災から守り、又水難地震などの被害を最小限度に食いとめる任務をもっていることは当然ですが、消防組織法の第六条で消防署の仕組は東西南北における消防力を有するように果すべき責任を有するように、市民自らが消防の完備を期さなければならないことが原則になっています。

そこで、新潟市の消防力の充実強化のために、消防組織法の第六条で消防署の仕組は東西南北に一市町村はその区域内における消防力を有するように、消防署を設置し、その東西両署を統括する消防本部を置くことになっております。

西消防署は白山浦、西堀、礎町、附船町の四地区に、東消防署は下所島、他門、山ノ下の三地区に出張所が設けられ、勤務職員数は二百十名をその交代制で警備に当っています。

一方消防団は西消防団十九分団七〇名、東消防団十一分団一〇五名で編成され、小型動力ポンプ三台、その他腕用ポンプ、軽便動力ポンプなどが配備されています。

火災のときは奥勤十二台が時を移さず出動できる態勢をとり、その後の状況により第二出動として四台、更に第三出動として四台、計十二台が出動し、火災状況や気象条件等を考慮して火災警報がでているときは最初から全員を招集して出動させることになっております。

また、消防団は西消防団十九分団七〇名、東消防団十一分団一〇五名、六